

結城市移住ガイドブック

企画・編集 茨城県結城市企画政策課
〒307-8501 茨城県結城市中央町2-3
TEL : 0296-32-1111

IBARAKI

結城をさがそう

JAPAN



新鮮な野菜がいっぱい!

みんな大好きゆでまんじゅう!

結城市を散歩しよう!

結城市にやってきました!

結城市は公園が多い!

おいっー!

古い物を大切に使っているね



美味しそうだね!



結城糸きれいだね



古い街並みが残っているね



はじめまして 茨城県結城市です

茨城県の西部に位置する結城市は城下町の面影が残るまち。

便利な市街地から田園まで多彩な表情を魅せるまち。

住む人のつながりと応援で暮らしの可能性が広がっていくまち。



全日本一の「結」の文化が
入った「結」の文化が
入った「結」の文化が

交通

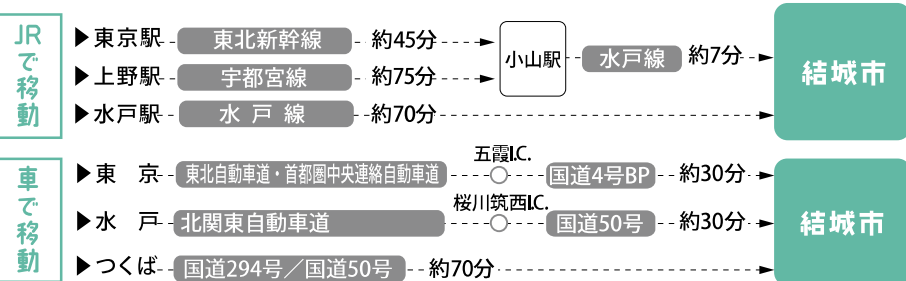
茨城県と栃木県の県境に位置する結城市は、東京へのアクセスもよいエリア。東京駅から電車で約90分、東北新幹線だと約60分でアクセス可能。車の場合、東北道～圏央道で約100分。どこへでも行き来しやすい環境も住みやすいと感じる理由のひとつ。

産業

結城紬・桐製品・日本酒など伝統産業が息づくとともに、関東平野の肥沃な大地を活かし、小麦・大豆・米・野菜といった農業も盛ん。作ったものをその土地で楽しめる地産地消の循環がはじまっている。

文化

地域のお店が桐の箱ひとつで出店する「桐箱朝市」や、神社や酒蔵を活用した音楽フェス「結いのおと」、着物問屋を改装したコワーキングスペース「yuinowa」など、昔からある建物や空間を活かした新しい場づくりへの挑戦。ブラッシュアップしていく文化は結城らしい魅力の一つ。



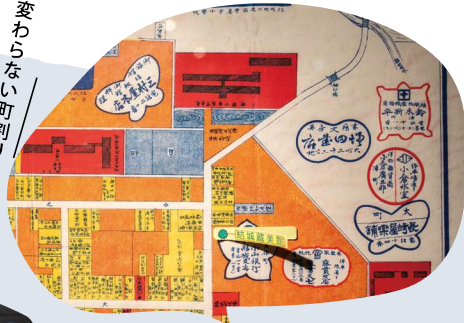


結城市をエリアに分けてご紹介します

城下町エリア

古い城下町の景観が残るエリア。

変わらない町割り



見世蔵や寺社が多く、着物が似合う街並みは市内外の多くの方から愛されています。
暮らしの中で古き良き日本を再確認できる、結城らしい美しさを感じるエリアです。



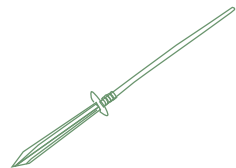
3つのエリアが融合した魅力あるまちです

城下町エリア

市街地エリア

工業団地

田園エリア



市街地エリア

新しく区画整理された、住宅地や商業施設が立ち並ぶ活気あふれるエリア。

買い物も便利



暮らしやすく便利なまちづくりで、子育て世代を始めとした、そこで暮らす人すべてのライフステージを充足させる魅力的な環境です。



実り豊かな大地

田園エリア

豊かな自然の恵みが育むエリア。



広大な工業団地



筑波山を望む青い空。悠々と続く鬼怒川の流れ。のびやかな緑が広がります。のどかな田園風景に、ゆっくりと心を解放して、採れたての美味しい地のものをいただく喜びは格別です。



安心の子育て環境

結城市全体で
子育てを応援します



結城市子育て支援施設データ
 認可保育園(所)……10箇所
 認定こども園……1箇所
 幼稚園……3箇所
 企業主導型保育所…3箇所
 子育て支援センター…2箇所



特色のある学校行事



結城市教育施設データ
 小学校(市立)……9校
 中学校(市立)……3校
 高等学校(県立)…3校
 専門学校……1校
 特別支援学校……1校



移住者インタビュー

移住のきっかけや移住後のライフスタイルは人それぞれ。
実際に移住し、結城暮らしを楽しむ2人に
暮らしの魅力について、インタビューしました。



助川 すみれ子さん

東京都出身。神奈川のマリーナ施設で管理スタッフを経験後、食にまつわる地域の仕事を探して2020年10月に転職。体を動かすことが好きで、トレイルランニングが趣味。



安藤 滉二さん

埼玉県出身。カフェ・喫茶店の世界に魅了されコーヒーを求めて喫茶店巡りをしていた際に結城市に訪れ、歴史風情ある街並みに一目惚れ。2023年3月に地域おこし協力隊に着任した。

「人の生活の根底に関わる仕事がしたい」という思いから茨城へ

▼ 移住のきっかけを教えてください。

コロナによる自粛をきっかけに、仕事に対する考え方が変わりました。そこで、食に関わる仕事や、生活の根底に関わる仕事がしたいと思ったのが、農業の世界に行こうと思ったきっかけです。農業は初めてなので不安もありましたが、住まい探しなど、移住をサポートしてくれる方がいたことも決断の後押しになりましたね。

▼ 移住する際に不安はありましたか？

実家が東京で、東京圏に住んでいる友達が多いので、東京への距離は重要なポイントでした。結城について調べているうちに「結城市ってこんなに東京から近いんだな」と。今の住まいの周辺には、スーパーや100円ショップ、24時間営業のドラッグストアもあるので便利です。駅の北側には見世蔵の街並みが残っていて、ちょっとした旅行気分を味わえるお店がたくさんあります。この雰囲気は、東京にはないと思います。



休日の半分ぐらいは、茨城か栃木の山へトレイルランニングをしに行きます。結城は山へのアクセスも◎

ふと訪れた城下町の街並みに一目惚れ

▼ 移住の決め手になったことはなんですか？

仕事も私事も、これまで様々な喫茶店巡りをしていましたが、ふと訪れた結城市北部市街地の街並みに心を奪われて。なんの事前知識もなく訪れ「かつて栄えていたであろう」歴史風情ある街並みや、お寺で行われていた賑やかなマルシェを見て「もったいない」という感情が入り混じり、なんとも言い難い高揚感を覚えました。かつての城下町が、現在は静かな街。そんな街が好きで盛り上げようと尽力している方もいるという現状を知って、僕も協力したいと思い地域おこし協力隊に着任しました。



▲ チャレンジキッチンでコーヒーを

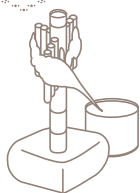
Coworking&café yuinowaの1Fにキッチンがあり、自分のお店を開く練習ができます。

▼ 結城の暮らしやすさはどうですか？

周りの方からは驚かれるんですが、車を持っていないので公共交通機関のみで生活しています。飲食店やスーパー、公園などがコンパクトにまとまっているので、車がなくても意外と生活できちゃいます。都会でもなく、田舎すぎないところが結城の魅力だと思います。

伝統工芸品 特産品

城下町として栄えた結城市には、歴史と伝統の中で培われた匠の技があります。国の重要無形文化財に指定されている結城紬はユネスコ無形文化遺産に登録され、その価値が世界に認められました。



結城紬

手作業で行われる糸つむぎ、機織りなど、高い技術と品質が伝承されている高級絹織物。



たんす 桐箆笥

桐は木目の美しさ、通気性や防湿・防虫性に優れ、衣類の収納に最適。長く使える逸品。



とうもろこし



思いっきりかぶりついて頬張りたい、甘くて美味しいトウモロコシ。子どもにも大人にも人気。

桐下駄



結城は全国随一の桐材集散地。柔らかな国産桐の肌触りと、軽く丈夫な履き心地が自慢。

つむぎみそ

昔ながらの製法で醸造した無添加の味噌。原料の自家製糀にもこだわりが。



ゆでまんじゅう

熱湯で生地をこねる独特の製法で、昔ながらの味を受け継ぐ。もちもちした食感がたまらない。



地酒



結城の大地から汲み上げる軟水と酒蔵独自の醸造技術。コクと香り、味わいを堪能したい。

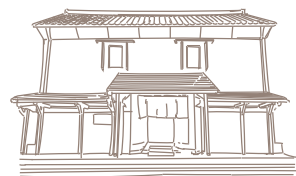
割烹大吟醸醤油



3年熟成にこだわり、古来伝統技法を用いた100%手作り醤油。

イベントガイド

昔からある祭りも活気ある現代のイベントも結城ならではの魅力があります。季節ごとに違った雰囲気を楽しめるのも結城の魅力です。



結いのおと



城下町エリアの神社仏閣・酒蔵・結城紬の産地問屋などの空間をライブステージに活用する街なか音楽祭です。

桐箱朝市



結城近隣の農家さんや作家さんが、その時々でできたものを持ち寄り、結城の特産品である桐箱に並べて販売します。

YUKI JAZZ FESTIVAL



国際的に活躍する結城出身のピアニスト宮本貴奈さんがプロデュースするジャズイベントです。

きもの day 結城



着物を着て市内を散策する年に一度のイベントで、結城紬ファンが近郊から集まり、街が着物姿で賑わいます。

祭りゆうき



踊り・ダンスを中心にマルシェやブース出展、イベント企画などを行い、市民が積極的に参加して楽しめる結城最大のお祭りです。

結城への最初の関わり方は、遊びでも学びでも大丈夫

結城市への
はじめての一步

Coworking & Café yuinowa

結城の交流拠点。
働くも、楽しむも、ここに集う。

築90年を超える旧呉服店をリノベーションしたシェアスペース。住む場所や働き方・暮らし方も様々な人が日常的に集い、結城や周辺地域での暮らしや活動のために必要なアイデアを生み出したり、コミュニティの輪を広げたりしていくための拠点を目指しています。



1

むすぶしごと LAB.

結城で学べる、
新しい仕事を作る世界観。

第一線で活躍する専門家による講義や対話、フィールドワークなどの手法を通して、これからの地方での仕事の作り方や働き方のヒントを探るための実践的な学びの場です。多面的なテーマと講師陣による全5回の講座を実施。仕事を作り、広げるために必要な経験や知識を横断的に学べるプログラムです。



2

YUILABO ~ 結城市古民家研究所 ~

結城の建物、活用しませんか？

結城市に眠る「古民家」の可能性を探る研究所として、定期的に記事を発信する結城市の公式note。個性豊かな古民家や、古民家利活用の事例を紹介しています。古民家や空き店舗のイメージも人それぞれ。結城の文化を取り入れた事例も掲載していますので、等身大の結城の暮らしを是非ご覧ください。



3

お試し移住体験

移住の前のワンクッション

移住後のライフスタイルや日常の空気感を味わいながら滞在してもらうために、希望日に合わせたお試し移住体験を実施しています。地域コーディネーターと事前に相談会を行い、オーダーメイド型の体験をサポートします。気になるヒト・コト・モノに触れながら、暮らしを体感してみてください。



4

育児コミュニケーションマガジン「Yui fam.」

結城のママ・パパ、必読書。

結城に住む、結城に来る「家族」に向けて、少しでも役に立つ情報を届けたいという想いから、ライティングを学んだ結城市民エディターが実際に取材・執筆を行い、リアルな目線で情報をお届けする育児コミュニケーションマガジンです。



5

一般社団法人 MUSUBITO (結いプロジェクト)

人とまちの縁を結ぶ(=結び人)

「結い」をキーワードに、沢山のひとと、ひととまちが出会い、交わるような活動を展開している結いプロジェクト。関わってみたい、面白そう、と思えるコンテンツを作るのはもちろん、市外から来てくれた人とつながるポイントを定期的に作るため、2023年9月にゲストハウス「HOTEL (TEN)」をオープン。



6

よく聞かれる質問を Q&A でまとめてみました

市区町村によって取組や環境は様々。
ここでは移住を検討している方からよく聞かれる質問をピックアップしてみました。
Check it Out!

Q1 憧れのマイホームを 持ちたいです!

お子さんの人数が増えると、マンション暮らしでは手狭になり戸建てで暮らしたいと思いますが、都内で家を持つとするとかなりの金額になります。その点、結城市では建売住宅であれば1,000万円台から新築の戸建てを手に入れることができます。月に5~6万円のローンで、家族がのびのび暮らせる家を手入れできるのもいいですね。家賃相場と地価相場は次のとおりです。

〈 家賃相場 〉

	結城市	世田谷区
2LDK	60,000円	237,000円

出典:大手不動産会社サイトより

〈 地価相場 〉

	結城市	足立区
1坪	100,000円	1,510,000円

出典:2023年基準地価(株式会社Land Price Japan)



Q2 移住にあたり利用できる談窓口 や支援制度はありますか?

市役所の企画政策課内の担当者が相談をお受けします。また、移住を考えている方向けに、結城市の生活環境や都内への距離感などを体験できるお試し移住制度も実施しています。その他補助制度については、ホームページをご覧ください。

NEW LOCAL 結城
(移住者向けサイト)



Q3 テレワークできる場所は ありますか?

結城駅から徒歩8分の「Coworking&café yuinowa」をご利用ください。ここは築90年の呉服店をリノベーションしたシェアスペースで、コワーキングスペースやシェアオフィス、カフェなどがあります。異業種の人との出会いもあり刺激になりますよ。



仕事の間・学びの間・憩いの場として活用してください

Q4 空き家バンクはありますか?

結城市では空き家バンクは運営していません。古民家や空き店舗などの情報は、結城市公式note「結城市古民家研究所 YUILABO」で発信しています。物件の情報だけでなく、結城の文化を取り入れた実例も掲載していますので、等身大の結城の暮らしを是非ご覧ください。

結城市古民家研究所
YUILABO

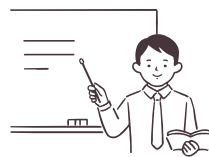


Q5 新たに起業したいのですが 相談窓口はありますか?

起業については結城商工会議所で相談を受け付けています。また、起業や創業をしたい人のために創業支援セミナー「むすぶしごとLAB.」を開催しています。「むすぶしごとLAB.」は多面的なテーマと第一線で活躍する講師陣による全5回の講座を実施。仕事をつくり、広げるために必要な経験や知識を横断的に学べるプログラムです。



むすぶしごとLAB.



Q6 農業を始めるにはどうしたら いいですか?

強い意欲と情熱を持った就農希望者を支援するため農政課内に相談窓口を設置しており、情報提供や相談対応、研修の実施、農用地のあっせんなど受入れから就農後の定着に向けたサポートを行っています。「農業経営を始めたいけど、誰に相談したらいいかわからない」、「どんな支援策があるのかな?」といった疑問をお持ちの方は、農政課へご相談ください。

結城市 農政課



Q7 自家用車は必要ですか?

市内には、スーパーマーケットや飲食店、ドラッグストアなどが複数あります。市が運営する巡回バスやタクシーなどの移動手段がありますが、時間や運行数に限りがありますので、自家用車を所有すると利便性が増すと思われるでしょう。



国道50号バイパス

市内巡回バス
も利用できます